

古河市立中央小学校 学校長：齊藤 晴男

【実施日時】	平成20年10月21日(火)午前10:40~午後2:00
【参加者と人数】	6年生88名
【講師】	Mr.JAMAL Mohammad Shahさん(バングラデシュ) Mr.ISLAM Md Saiful(バングラデシュ) Mr.NGUYEN Thicn Truong Giang(ベトナム)
【活動内容】	はじめの言葉(講師・通訳の紹介)講師には母国語で簡単な自己紹介 コース別学習(各クラスに講師1名) コース別学習の報告(各クラスからの発表・質問タイム) お礼の言葉・終わりの言葉
【参加者の感想】	<p>練習したあいさつができて先生に返してもらってうれしかった。 鬼ごっこのような遊びを教えてもらい、実際にみんなで遊べたので楽しかった。 ベトナムの食べ物、景色やよく見られる水牛、民族装を見せてもらった。水牛は仕事につかわれていることも分かった。人気のスポーツがサッカーだということも驚いた。</p> <p>日本との違いをいろいろ教えていただきました。伝統的な行事や祭り、終戦記念日などの祝日があることが分かった。驚いたは、「先生の日」や「王様の日」「女性の日」があることで、先生の日は休みではないけど、生徒が先生に花をあげるのはいいなと思った。</p>
【担当者の感想】	<p>今回に参加するにあたり、普段の生活の中では関わることのできない国の方々と交流したいという願いを持ち、「世界に目を向けよう」というテーマを掲げた。バングラデシュ、ベトナムの方とどのように交流することが子どもたちの学びにつながるかを考え、今回このような形で実施した。先生方には具体的な視聴覚資料を提示していただいたり、児童の興味を引く遊びを教えていただいたりして、心に残る体験活動になった。また、交流後も先生方と給食を食べたり、掃除をしたり、昼休みに一緒に遊んだりする時間をとっていただき、互いの交流がより深まったと思う。</p>
	